

栗原市立鶯沢小学校閉校記念誌



未来を拓く ～139年の歩み～



あいさつ

鶯沢小学校 閉校記念誌の発刊に寄せて	栗原市長	佐藤 勇	—	1
鶯沢小学校の閉校に寄せて	栗原市教育委員会教育長	亀井 芳光	—	2
閉校に寄せて	栗原市立鶯沢小学校長	佐々布 隆一	—	3
未来につなぐ	栗原市立鶯沢小学校PTA会長	高橋 貴之	—	3

あゆみ

鶯沢小学校の沿革（明治6年開校～平成24年閉校）	4～8
--------------------------	-----

学校の概要

学区について・学校について・児童について	9
学校平面図・校舎配置図	10

校歌・校章

校歌・校旗・校章	11
----------	----

寄稿

歴代校長より

輝き羽ばたく学校	第36代校長	千葉 理恵子	—	12
変わり目の時期—旧校舎から新校舎に—	第38代校長	高橋 健	—	13

閉校にあたって（職員から）

教務主任	菅原 浩	—	14
研究主任	佐藤 浩人	—	14
1年担任	宮島 さく子	—	14
2年担任	水谷 綾	—	15
3年担任	菅原 浩美	—	15
4年担任	中村 眸	—	15
5年担任	佐藤 信義	—	15
6年担任	佐藤 千寿	—	16
あすなろ学級担任	上沖 豊文	—	16
わかば学級担任	安部 孝幸	—	16
養護教諭	佐藤 とみゑ	—	16
主査	中條 文枝	—	17
業務員	菅原 恵子	—	17
補助員	早坂 千鶴	—	17

閉校にあたって（子どもたちから）

1年生	18～19
2年生	20
3年生	21～22
4年生	23～24
5年生	25～26
6年生	27～29

鶯沢小学校 写真で見る138年のあゆみ

30～37

あとがき

鶯沢小学校 教頭 菅原 友之	—	38
----------------	---	----





鶯沢小学校 閉校記念誌の発刊に寄せて

栗原市長 佐藤 勇

栗原市の北西部に位置し、北西には栗駒山、南西には花山湖が望める自然豊かな地域にあり、子どもたちに多くの学びを与えてきた鶯沢小学校が閉校するにあたり一言ごあいさつ申し上げます。

鶯沢小学校は、明治6年6月に小島兵之丞長屋において、開校以来139年にわたる長い歴史と伝統を築き、鶯沢地区の発展と地域文化の進展に重要な役割を果たしてこられました。

この間、多くの優れた人材を世に送り出し、県内外におきまして、幅広い分野で御活躍されておりますことは、鶯沢地区の皆様の長年にわたる温かい御支援の賜であり、厚く御礼を申し上げます。

また、歴代の校長先生をはじめ、教職員、関係者の皆様の並々ならぬ御尽力に対し、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

さて、長い歴史の中で、小学校の統廃合などを重ねながらも、保護者をはじめ地域の方々の学校教育に対する深い御理解と御協力によりまして、健全な子ども達の育成やPTA活動が活発に行われてきたのが鶯沢小学校であります。

特に、いのちを大切に、共に生きる喜びが分かり、知性に富み、たくましく時代を生きぬく子どもを育成するため、文部科学省から「学力向上拠点形成事業」の指定を受け、中学校との連携も図りながら研究を推進されているところであり、県内初の「エコスクール」校舎や二迫川、細倉鉱山、栗駒山をフィールドとした環境に関する体験的課題解決学習及び地域に根差した福祉体験学習なども計画的に行われてきました。

また、鶯沢地区の方々は教育への関心が高く、学校に対して協力的で、スポーツ少年団の振興に力を入れるなど、町の青少年健全育成に努められているところであり、公民館を中心とした書道、英会話、工芸等の生涯学習や八ツ鹿踊り、白鶯太鼓などの郷土芸能の継承においても積極的に行われているところでもあります。

このような活動が認められ、様々な分野において全国表彰や宮城県知事賞などを受賞してきたほか、栗原や宮城県内の小学校の中でも、良き模範として上げられるものであり、教育環境の整備や健康な子ども達の育成におきましては、地域と学校が一体となった教育が子ども達を健やかに育ててきたものと感じております。

これまで当校を巣立った皆様にとりましても、母校の閉校は何事にも代え難い寂しさであり、また、地域の皆様の愛惜の念も深いものがあると拝察いたします。しかし、ここで歴史が終わるのではなく、これからは次代へ鶯沢の歴史と伝統が受け継がれていくよう願うものであります。

栗原市といたしましては、今後も、学府くりはらの実現に向けて、教師と子ども達がしっかりと向き合い、学校生活に満足感や達成感がこれまで以上に得られる、教育環境づくりを目指すとともに、鶯沢小学校が育んだ歴史が長く受け継がれ、新しい地域の歴史が築かれていくことを心から御祈念申し上げ、閉校記念誌発刊のあいさつといたします。



細倉鉱山関連施設





鶯沢小学校の閉校に寄せて

栗原市教育委員会
教育長 亀井 芳光

鶯沢小学校は明治6年に開校以来、明治・大正・昭和・平成と激動する時代の変遷を乗り越え、130余年の永きにわたり、多くの優れた人材の育成はもとより、輝かしい歴史と伝統を培ってきた学校であります。また、文化や芸術、伝統芸能活動の拠点として地域の人々の「心のふるさと」としての役割を果たしてきました。

特に、鉱山の町として栄えた昭和30年代から50年代半ばにかけては、合併前の旧栗原郡内の教育推進における中心的役割をなし、平成3年、鶯沢小学校に統合された細倉小学校とともに、各種の公開研究会の開催や陸上及び水泳大会でのめざましい活躍などをとおして先進的な教育推進の波や新しい教育の風を吹き込んでくれました。また最近では、平成19年には学力向上拠点形成事業公開研究会を実施するなど、喫緊の課題である学力向上対策にも学校一丸となって取り組み、大きな成果をあげております。加えて、平成17年に新築された現在の校舎は、全国的にも数少ないエコ機能を有する施設であり、省エネへの取り組みが認められ、平成21年に日本電気協会新聞部電機新聞エネルギー教育「優秀賞」の栄に浴したことも市としての誇りであります。

しかしながら、このように地域と共に歩み続けてきた学校が、少子化による児童生徒数の減少や時代の流れの中で、平成24年4月、鶯沢小学校は文字小学校と再編し、新生「鶯沢小学校」として現在の地・校舎のもとで新たなスタートを切ることになりました。再編にあたり、ご理解とご協力をいただきました鶯沢地区の皆さまに心より感謝申し上げます。

学校再編は少子化による児童生徒数の減少への対応策のひとつでもあります。将来を担う子どもたちに、一定の集団の中で切磋琢磨しながら自立と共生の基礎を培っていくための施策であります。急激に変化していく社会や国際化の波の中で、たくましく生き抜いていくための力を身に付けさせていくことは私たち大人に課せられた責務であり、学校再編は避けては通れない一つの道であります。

鶯沢小学校は、慣れ親しんできた校舎や校名は、結果としてそのまま継承することになりますが、再編にあたっては、これまでの鶯沢小学校を閉校とし、文字小学校との再編による新たな鶯沢小学校としてスタートを切ることになります。

子どもたちも地区の皆さんもこれまで脈々と受け継がれてきた鶯沢小学校の輝かしい歴史や伝統を受け継ぎ、新しく仲間となる文字小学校の子どもたちや地域の皆さんとの出会いを喜び、共に学び、競い、励ましあいながら、新たな地域活動を創造し、「再編してよかった」と語り継がれていく学校、そして

「地域とともに歩む学校」の創造に向けて取り組んでいってくれることを信じてやみません。

結びに、閉校にあたり、これまで永きにわたり鶯沢小学校を見守り、支えてこられました地域の皆さま、そして再編にあたり中心になってご協力いただきました再編準備委員会の皆様に心より敬意と感謝を申し上げまして、閉校記念誌に寄せる言葉といたします。



鉱山の中心にあった細倉山神社





閉校に寄せて

栗原市立鶯沢小学校
校長 佐々布 隆一

明治6年6月の開校以来、幾多の人材を輩出し、地域の文化の拠点として輝かしい、歴史と伝統を築いてきた鶯沢小学校は、文字小学校との再編に伴い、閉校することになりました。

学校の沿革史を紐解いて見ますと、健康教育を推進し全国表彰の栄に浴したことや確かな学力向上に取り組み、研究成果を県内外の小・中学校に発信したことなど、鶯沢小学校は優れた業績をあげてきました。

また、宮城県初のエコスクールの建設等、教育環境の整備・充実に旧鶯沢町当局はもちろんのこと、地域・学区民、同窓生等の物心両面にわたる支援が数多く記されており、学校への限りない発展を願う熱い思いも推察できました。

さて、本校に奉職し2年。鶯沢小学校の子どもたちの「よさ」を日々実感し続けてきました。それは、「明るく素直である」「仲良く助け合う優しさがある」「働き者である」などです。これらの「よさ」の中で私が誇りにしたいのは「優しさ」です。「優しさ」とは、豊かな感性と人を思いやる心が行動に現れたものです。優しい心を育んできたのは、先輩・教職員が営々と築いてきた校風です。

このような鶯沢小学校は、平成24年4月に文字小学校と統合し、新たなスタートを切ることになります。きっと、文字小学校の子どもたちと手を携え、協力しながら、これまでの校風・伝統を引き継ぎながら新しい歴史を築きあげていくと確信しております。

今後、文字小学校と鶯沢小学校の子どもたちは、新しい環境のもとで一緒に学習することになります。学校・家庭、そして地域がより一層連携を深め、教育にかかわっていくことが求められます。今後とも、学校に対しまして、ご支援・ご協力をお願い申し上げ、閉校の挨拶といたします。

未来につなぐ

鶯沢小学校PTA会長 高橋 貴之

今春、鶯沢小学校と文字小学校が一つになり、新しい学校が誕生します。それに伴い、鶯沢小学校も閉校することとなりました。保護者の皆様、校長先生をはじめとした先生方、そして地域の皆様には短い期間での協議や統合準備にご尽力賜り心より感謝申し上げます。

私が、鶯沢小学校PTAの会長に就任したのは3年前でした。その頃は、現実味のないまま学校再編計画を聞いておりました。しかし、いざ閉校となりますと、この学校が積み重ねてきた月日の重みを感じ、とても感慨深くなります。

鶯沢小学校は、明治6年の開校から130年余り、栗駒山を望み、近くには二迫川が流れる豊かな自然に囲まれて現在まで歴史を刻んでおります。この間、様々な出来事がありました。最近の事になりますが、校舎の建て替えが平成16年に行われました。建て替え前の校舎は木造二階建て、私の父母も学んだ校舎でしたので古くてとても趣きのある校舎でした。解体前には年齢を問わず、多くの卒業生が別れを告げたのを今でも覚えています。

現在の校舎は、県内唯一のエコスクールとして、太陽光・風力発電などから環境対策について身近に学ぶことができる設備を有しております。また、内装、机椅子などには木材を使い、木のぬくもりが子どもたちを包んでいます。この先進的学習ができ、自然の暖かさを感じる校舎が、鶯沢地区と栗駒文字地区の子どもたちが一緒に学ぶ場となります。

今回の閉校によって鶯沢小学校は一旦閉じますが、両校の歴史を受け継いだ新しい鶯沢小学校となり、新しい歴史が始まります。その主役は、両地区の子どもたちであり、保護者の皆様です。鶯沢、文字地区のみんなで手をつなぎ協力して、子どもたちの健やかな成長のため、新しい学校の活動に取り組んでいきたいと思っております。





年号	歴代校長名	代	児童数	沿革	
明治	6	伊達 伊織	初	60	鶯沢小学校と称し、小島兵之丞長屋において開校
	7	島 源太	2		辻囲倉場に校舎移転
	8	伊達 頼勝	3		進級試験を行い、及落を判定し卒業証書を授与する
	10	渡辺 卯之助	4		鶯沢尋常小学校と称し、秋法小学校を分教場に編入する
	12	和久 一之	5		明法小学校を本校分教場に編入 辻囲に新校舎を落成
	20	佐藤 蘭蔵	6		
	21	菅原 萬兵衛	7		
	22	木村 見吾	8		教育に関する勅語謄本を拝受 本校分舎の新築
	25	鹿野 重太郎	9		四学年四学級編成 明法分教場独立校となる
	26	大槻 小五郎	10		修業年限3年の補習科設置許可
	34	家喜 與三郎	11		明法尋常小学校を分教場とする
	36	佐藤 壽	12		
	37	黒田 源之助	13		義務教育年限6年に延長
	41				実業補習学校と改称
44	佐々木 潔	14		明法分教場を私立高田小学校に合併	
大正	5	高橋 文七	15		実業補習学校を農業補習学校と改称
	14	佐竹 馨	16		大正14年6月校地拡張 校舎増築
昭和	5	石川 一郎	17		昭和5年私立細倉鉦山小学校廃止 本校分教場となる
	6			824	
	7			820	
	8			851	
	9			890	
	10			986	
	11	菅原 泰頭	18	1,091	細倉分教場独立校となる
	12			662	前校舎新築
	14			700	日本体育連盟より学校表彰
	16	小野寺 武雄	19		二宮尊徳像除幕式 相撲道場落成
	18	渋谷 磨	20	737	国旗掲揚塔建設
		後藤 七蔵	21		ご真影奉還
	21	後藤 芳美	22		
	22	太宰 陸郎	23		新制中学校校舎・講堂兼公民館落成
	23				
	25			573	
26	秋山 英夫	24	583	校庭拡張工事完了	
27			548		
28			532		
29			673		
30	菅原 富士郎	25	574	ピアノ購入 (360,000円)	





年号	歴代校長名	代	児童数	沿革
昭和			622	
			673	
			767	
			805	校歌・校旗制定
			770	県指定学力向上公開発表
			769	完全給食実施
			707	
	小林 正一	26	656	給食室を小中合同調理室に増改築
			584	
			539	
			511	
			464	
			442	学校創立90周年記念事業・プール落成
	津軽 克郎	27	395	屋内体育館落成 (2,800万円)
			359	
	長谷 清雄	28	321	日本水泳連盟より水泳優秀校として表彰
			268	県教委指定体育公開研究会
			246	県教委・朝日新聞社より健康優良学校表彰 学校創立百周年記念事業執行
			217	交通安全優秀校として県知事より表彰 優良子ども貯蓄組合として県信連農林中央金庫より表彰 全日本健康優良学校として朝日新聞社より表彰 保健体育優秀校として県教委より表彰
	高橋 博	29	204	学校安全全国優秀校として文部大臣より表彰
			178	福祉教育普及校として県福祉協議会より指定受ける
			181	
			178	子ども貯蓄組合大蔵大臣・日銀総裁より表彰 福祉教育発表
	菅原 元次郎	30	187	校舎外側窓及び玄関ドアをアルミサッシ戸に交換 (1,900万円)
			192	自転車練習場舗装信号機及び電源装置完成
			200	交通安全思想の普及高揚に尽くした功績により宮城県交通安全協会から感謝状を受ける
			222	耐火金庫設備 (町費275,000円) 自転車収納倉庫完成 (875,000円) 宮城県PTA連合より本校PTA表彰
			237	電子式複写機備え付ける (町費495,500円)
			249	職員便所の新設 西昇降口の復元工事 屋内電気配線全面改修 教室黒板のスチール化
	後藤 虎郎	31	253	ワードプロセッサ設置
			268	交通安全思想の普及高揚に尽くした功績により宮城県警察本部長から感謝状を受ける どろんこ学習田開設 収穫より図書購入 (54,000円)





年号	歴代校長名	代	児童数	沿革				
昭和				遊具下の暗渠の施設 栗原郡小学校陸上競技大会男子優勝 玄関正面に鶯沢小学校校章を設置				
				62	岩渕 健蔵	32	254	バックネット新設 優良交通団体として県知事より表彰
				63		245	子ども貯蓄組合大蔵大臣・日銀総裁より表彰 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰	
平成				元成		224	学習指導（国語）研究県教委指定 階段ステップ取付 家庭科室新設 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰	
				2	大原 孝範	33	206	県教委指定国語公開研究会 細倉小との統合町議会議決 細倉小との交流学习開始 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰 校舎大改修工事 P T A解散総会
				3			233	細倉小学校統合 P T A結成総会 スクールバスロータリー工事 職員駐車場舗装 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰
				4			223	体育館床塗装工事 校舎一階床全面張替工事 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰
				5	千葉 勇寿	34	229	給食室屋根張替工事 校舎二階床全面張替工事 校長室壁面張替工事 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰 教育公務員弘済会より校内研究に対し助成金贈呈される 階段を木造に全面改修 栗教協一人一研究に5名入選・内2名特選
				6			222	町夏祭りにおいて小学校芸能クラブ、鶯鳴会、中学校和太鼓クラブが共演 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰 生協より校内研究助成金を受ける 第一回あいさつ標語コンクール（児童）実施 校長室の机椅子新設 あいさつ運動掲示板（大四枚、小四枚）を製作・校内に設置 第二回あいさつ標語コンクール（父母）実施 教育公務員弘済会より校内研究並びに他2名に対し、研究助成金贈呈 文部省の要請により、いじめ問題対策委員会設置、2月に第一回会合開催 平成7～9年度宮城県児童生徒ボランティア活動普及事業協力校となる





年号	歴代校長名	代	児童数	沿革
平成6				栗教協一人一研究に3名入選・内2名特選
7			216	よい歯の学校として県歯科医師会より表彰
8	藤田 英雄	35	216	水洗トイレの設置 プール浄化槽タンクの改修
9			207	特殊学級の設置 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰
10	千葉 理恵子	36	201	家庭教育学級開始（対象学年第一学年保護者） コンピュータ導入（23台）6月工事終了（サテライト研修・鶯沢工業高校とのコンピュータ学習交流） よい歯の学校として県歯科医師会より表彰（10年以上継続表彰11年目） 青少年健全育成地域指定（平成8～10年）実践発表会 校舎外トイレ関係（下水道工事完了） 校庭全面整地
11			186	心を育む教育活動実践校の指定を受ける JRC加盟登録式（新加盟、幼稚園も同時に加入） 鶯沢町手をつなぐ親の会発足 よい歯の学校として県歯科医師会より表彰 人権思想普及校表彰（仙台法務局）
12	伊東 眞也	37	171	FFストーブ設置（教室、校長室、保健室、視聴覚室計11台）
13			163	朝読書の開始 環境教育推進モデル市町村指定（文部科学省二年） 鶯沢小学校校舎建設検討委員会答申書提出
14			170	子育て支援事業（放課後児童クラブ開設）のため音楽室貸与 職員室に冷房装置の設置 プール本体への町水道完全使用 日本水環境学会「水すまし賞」受賞
15	高橋 健	38	175	地震による校舎内一部補修工事 全国読書感想画中央コンクール学校賞受賞 校舎改築に伴う校舎裏造成工事
16			169	校舎改築本体工事開始 学校評議員会設置
17			165	町村合併により、栗原市立鶯沢小学校と称す 学力向上拠点形成事業（確かな学力育成のための実践研究事業）研究指定 文部科学省三年 プール部分改修 現在地に校舎（エコスクール）新築 グランドピアノ寄贈 みやぎ木のやすらぎ空間確保対策事業により、木製の児童用机・いす配置 子ども防犯パトロール隊結成 教育用コンピュータ整備（51台導入） 体育館通路、外倉庫落成 国旗掲揚塔、バックネット新設





年号	歴代校長名	代	児童数	沿革
平成	鹿野 裕	39	181	4月旧鶯沢町職員から、演台、花代、簡易ステージ、耐火金庫の寄贈 学力向上拠点形成事業中間公開研究会
			175	学力向上拠点形成事業公開研究会
			160	(財)日本生産性本部「エネルギー環境教育情報センター」 エネルギー教育実践校として認定23年3月31日まで 授業研究会(自主公開)開催
			150	「学力向上サポートプログラム事業」指定 (財)省エネルギーセンター「省エネ教室」開催 日本電気協会(電気新聞)第4回エネルギー教育賞「優秀賞」受賞 「学力向上サポートプログラム事業」授業研究会(自主公開)開催
22	佐々布 隆一	41	136	授業研究会(自主公開)開催
23			132	プール全面改修 文字小学校との交流
24				文字小学校と再編による統合 新生『鶯沢小学校』開校





■学区について

鶯沢は栗原市の北西部に位置し、二迫川に沿う人口約3,000人、面積37.2km²の地区である。北西には栗駒山、南西には花山湖があり自然豊かなところにある。細倉地区には、1,100年の歴史を持ち、日本有数の鉛、亜鉛の産地である細倉鉱山があった。しかし、昭和63年3月、精錬部門を残して閉山となった。一方、細倉鉱山がリサイクルマイクパーク構想のモデル地域に選出された。このことを契機に、今までに蓄積された鉱山技術を活用し、新たな「エコタウンプラン」を構想し、住民、企業、行政のパートナーシップによってその実現を目指している。急激な過疎化に伴って児童数も減少し、平成3年4月、鶯沢小学校に細倉小学校が統合され、現在に至っている。細倉地区の児童はスクールバスで通学している。

当学区の住民は教育への関心が高く、学校に対して協力的である。また、スポーツ少年団の振興に力を入れるなど地域の青少年健全育成に努めている。さらに、公民館を中心としたお茶、華道、書道、英会話、工芸等の生涯学習や八ツ鹿踊り、白鶯太鼓の郷土芸能も盛んである。



■学校について

平成17年に完成した新校舎は、環境に配慮した「エコスクール」のモデル校舎で、宮城県内では初めての学校施設である（太陽光発電、太陽熱利用、風力発電、雨水利用、自動調光照明器具利用、自然採光など）。また、内装の木質化により、温かみのある空間が作られており、児童用の机・いすは県の補助事業を導入し、すべて木製のものを整備している。

本校は、平成17～19年度の3年間、文部科学省から「学力向上拠点形成事業（確かな学力育成のための実践研究事業）」の指定を受け、国語科と算数科における「かかわり合い」を生かした授業改善を通して、思考力や表現力などの確かな学力の育成を目指した実践研究に取り組み、平成19年11月に公開研究会を行った。また、平成21年度は「学力向上サポートプログラム事業」の指定を受けた。

平成20年度からは本校の研究成果を市内小・中学校に発信するため、毎年、授業研究会（自主公開）を開催している。

■児童について

児童は明るく素直で、休憩時間になるとグラウンドに出て元気に遊ぶなど活動的である。また、学習意欲もあり、「鶯沢小学校家庭の手引き」の徹底により、家庭学習の時間も徐々に増えつつある。

清掃活動などには積極的で、自ら仕事を見つけて働くことを惜しまない。また、総合的な学習時間の中でエネルギー・環境学習と福祉交流を積極的に行っている。

エネルギー・環境学習は、発電の仕組みや省エネ活動、二迫川や細倉、栗駒山をテーマに取り組み、福祉交流は全校児童による「祖父母交流会」と学年ごとの「福祉交流」に取り組んでいる。

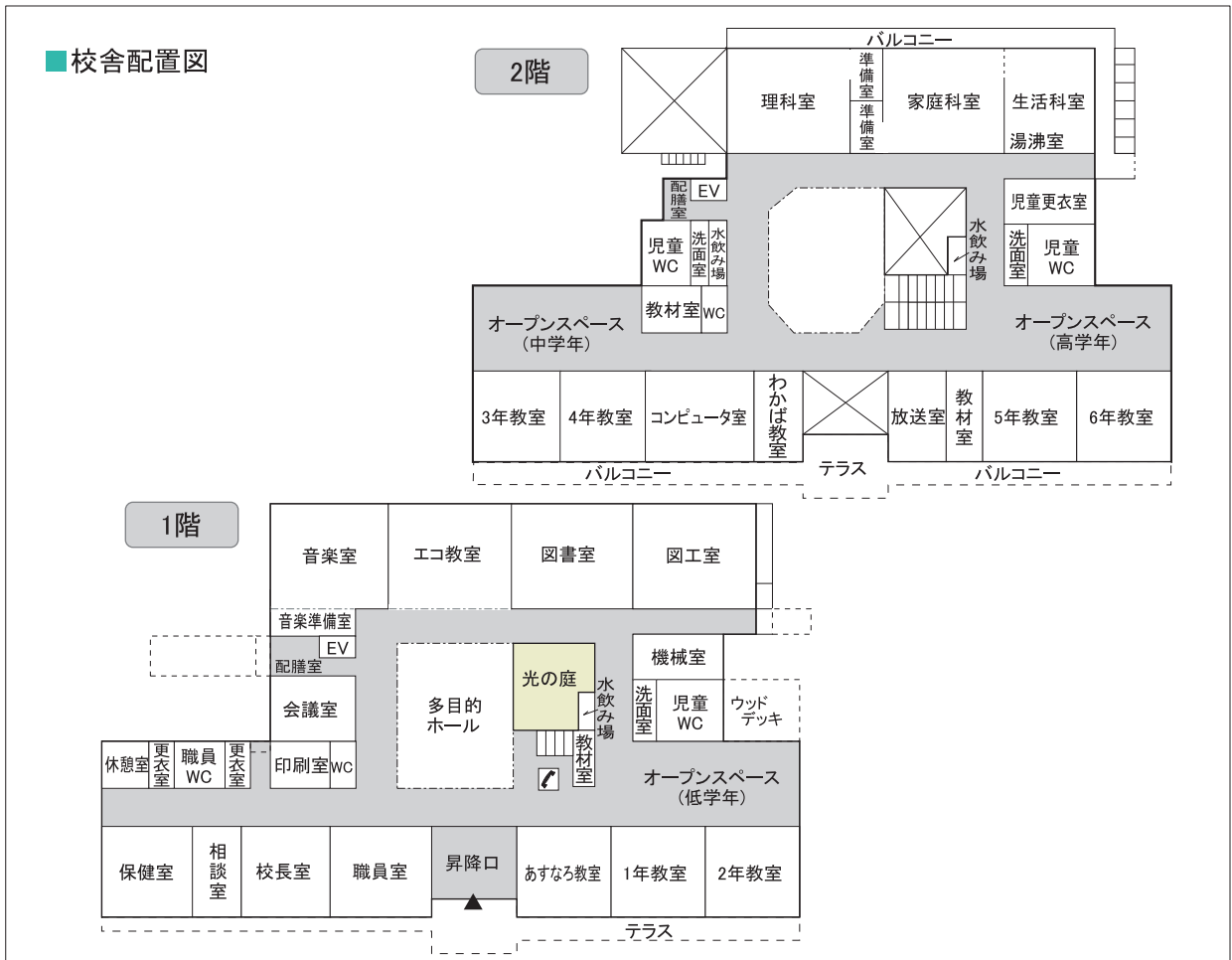




■ 学校平面図



■ 校舎配置図





校歌・校章

鶯沢小学校 校歌

Moderato Con Cantabile
明るく 楽しさをもって

白鳥省吾 作詞
森義八郎 作曲

うぐいす さわを ながれゆく
 こころも きよきーのーはさま
 mf かつぼつに
 きーしのさくらの はるあきに くりこまやまを のぞーみみて たー
 のしわれらのしょうがっこう

三 二 一

鶯沢小学校校歌

白鳥 省吾 作詞
森 義八郎 作曲

鶯沢を流れゆく
心も清き三の迫
岸の桜の春秋に
栗駒山を望み見て
楽しわれらの小学校

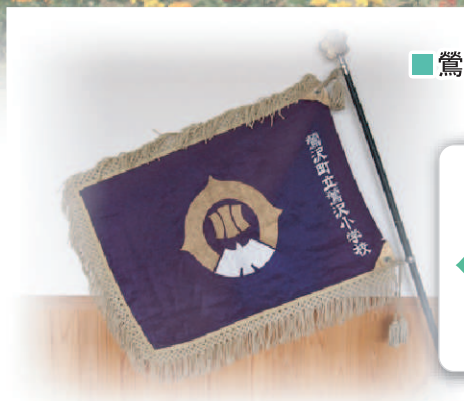
豊けくみのる田園に
朝日の光輝けば
学びの窓に広庭に
明るき声のこだまして
心そろえて伸びてゆく

世界の文化たずねつつ
真理の道の学業を
共に励みてたゆみなく
ふるさとのため国のため
希望果てなき人たらん

(昭三三・一一・三〇制定)

鶯沢小学校校旗

校章



校章の由来

上部は鶯の上の部分の円形にして、融和・協調・発展を表現しています。下の鳥は、平和の象徴である鳩を表しています。





輝き羽ばたく学校

第36代校長 千葉 理恵子

私は、校長・園長として平成10年から2年間勤務しました。開校123年目の学校に赴任し、町に小・中・高等学校が一枚ずつということもあり、期待と身の引き締まる思いをしたことを覚えています。

校舎は、2階建てで東西に長く、歴史を感じさせるたたずまいで、正面に石の手摺りのついた一間半ほども幅のある階段があり、2階にはバルコニーがありました。廊下もピアノの移動が大勢で楽々できる程でした。この校舎の構造は、宮城県でも、当時岩ヶ崎小学校と鶯沢小学校の2校だけだったと思います。

また、長年築き上げられた歴史と伝統が脈々と受け継がれており、地域の方々の学校に対する思いは強く、教職の枠を越えた地域の方々の協力をいただき、いろいろな面で教育のあるべき姿をしみじみ感じさせられました。

その当時、学校には大太鼓が10台程、小太鼓が数台ありました。それは、白鷺太鼓愛好会の方々の寄贈だということに驚き、さらに太鼓の指導を子どもたちに、運動会やお祭りの時期に合わせ、ふるさと教育の一環として下さったこと。その成果を発表する機会を設けてくださったことに感謝で一杯でした。

学校の手を離れてのスポーツ少年団の活動も盛んで、少女ミニバスケットボール、少年野球の少年団も結成されました。

教育委員会、町役場との連携も密で、コンピューター導入（23台）トイレ改修・下水道工事・校舎全面整地等、教育環境に対し、存分に力を注いでいただきました。また、当時元気でおられた児童文学作家石井桃子氏からの百冊近い児童図書を寄贈していただき、図書館教育の充実に力を入れました。

その頃、新校舎建設のため、幼稚園を含めた教育ゾーンとしての地権者との交渉が町、教育委員会で進められていました。

その他「青少年健全育成地域実践発表会指定」（平成9～10年度・中学校事務局）を受け、PTA、教員はもちろんのこと、教育・給食・医療・保健・スポ少関係者との連絡協議会を結成し、いろいろな角度からの情報交換とその対策の話し合い及び、幼・小・中・高等学校の連携を行いました。小・中学校の隔年毎の授業提供と参観。小学校のパソコンを利用した鶯沢工業高校生による児童へのパソコン操作指導、鶯沢小学校教諭による地区民への指導もその表れです。鶯工生のパソコン指導の紹介をしたところ、鳥矢崎小学校、栗駒小学校へと広がっていきました。

いわゆる今日必要とされている“地域ぐるみの連携”が組織されたのです。学校、地域が大きく羽ばたいている様でした。お陰様で“よい歯の学校”として県歯科医師会より特別表彰（10年連続表彰）を受けました。

さらに「心を育む教育活動の実践校の指定」（11年-小学校実践）を受けたことから”JRC新加盟””鶯沢手をつなぐ親の会”を発足し、PTA、地域の方々に心の教育の理解と支援及び緑化教育、栽培学習等での実践指導に喜んでご協力いただき、頭が下がりました。預かり保育も始まりました。

現在の素晴らしいエコの鶯沢小学校は、地域民の長年の願い、教育ゾーンとしての地権者の協力、環境教育の実績等が結集した表れだと思います。

私は元細倉小学校、元角ヶ崎小学校に勤務した経験があります。平成24年度文字小学校と統合してもその地区民の願いと両校の伝統を大切に、ますます輝き羽ばたくことを期待します。





変わり目の時期-旧校舎から新校舎に

第38代校長 高橋 健

平成15年4月、栗原郡北部の鶯沢小学校に着任いたしました。当時の小学校は、昭和12年に建設された赤瓦の屋根と白壁のある重厚な木造校舎でした。その頃、鶯沢町では、「エコタウンづくり」の一環として、宮城県で初めての「エコスクール」の建設を構想し、着々と準備を進めていました。

そこでの思い出の一つに、新校舎の屋根瓦の選定があります。町の「小学校校舎建設委員会」で瓦の色を、以前のような赤瓦かその他の色にするのかを協議しました。各委員の様々な思いが交差し、約半日をかけても選定できず、町長さんに最終判断をお願いいたしました。その結果、町のイメージを象徴する「鶯色」に決まりました。その後、鶯色の屋根瓦があり、環境教育の推進に必要な様々な施設・設備を備えた県下初の「エコスクール」の新校舎が見事に完成いたしました。

平成17年7月17日、児童や保護者はもとより、年齢を問わず、多くの卒業生が参加し、「旧校舎とのお別れ会」と「新校舎への引っ越し作業」が行われました。特に、引っ越し作業は、参加者の献身的な取組により、予定した時間を大幅に短縮して完了しました。

当時の鶯沢小学校の子どもたちは、礼儀正しく、明朗で活動的であったという印象が残っています。授業中は、常に生き生きとした学習音が響いていました。また、休み時間には、遊びや諸活動に目一杯取り組んでいました。

さらに、保護者や地域の皆様には、常にしっかりと学校を支えていただきました。特に「非常事態」が発生した時には、地域ぐるみで、児童を完璧に守り抜こうとする強い気概を感じることができました。

終わりに、鶯沢小学校の変わり目の時期に、素晴らしい児童や保護者、地域の皆様、教職員とともに、時間と空間を共有し、協働できましたことに心から感謝いたします。





閉校にあたって（職員から）

小学生の頃から、鶯沢小学校の前を通る度に、大きく立派な校舎と私が通っていた小学校にはない立派なプールを羨望の眼差しで見っていました。

教師になってから不思議と鶯沢小学校にだけは来る機会がなく、初めて来たのはたしか公開研究会の時でした。

そして、平成21年4月から職員として勤務し、改めて校舎のすばらしさ、子どもたちの優秀さを感じています。

このようなすばらしい環境の中で働けることは教師生活の中でなかなかないことと思います。これからも子どもたちとともに、一日一日を大切に充実した毎日を送り、たくさんの思い出を作っていきたいと思います。

（教務主任 菅原 浩）

鶯沢小学校に着任早々、教室の片付けをしているうちに全て施錠され、このまま学校に泊まることになるのではないかと焦ったことがありました。忘れられないのは、毎朝、木造校舎の2階の窓を開け、担任が出勤するのを今か今かと待っていてくれたクラスの子どもの顔。嬉しくて有り難くて少しでも早く学校へ行きたいと支度をしたものです。その年は、不審者騒動もあり、自主的に朝早く出勤して子どもたちを迎えたこともありました。旧校舎は、廊下や大理石の手すりのある階段も現在の2倍ほどの広さがありました。大変珍しい設計で、壊すのは本当に惜しいと感じました。

それから、PTAの皆さんとも子どもを通じて親しくなり、夜の懇親会を何度となく開き、盛り上がりました。振り返ってみますと、栗駒登山や学校宿泊といった学年行事も学校と家庭が一体となった熱い思いの結晶でした。校舎とのお別れ会、引っ越し、公開研究会、エネルギー教育実践校、そして文字小学校との統合と鶯沢小学校が大きく変化する節目の時期を子どもたち、地域やPTAの皆さん、職員に支えられながら過ごせたことに心から感謝しております。

（研究主任 佐藤 浩人）

鶯沢小学校は、近くに二迫川があり、遠くに栗駒山が見えます。早春の山の残雪、夏の輝く緑、秋の紅葉、冬は渡り鳥が碧く澄んだ空を高く飛んでいきます。前の木造校舎は、窓がサッシに変わる前は、ガラスの窓でした。白く縁取りされていました。校庭のまわりは、ぐるっとドウダンの生け垣です。これは、今でも変わりありません。新緑の頃には、川の畔の桜並木が満開で、桜吹雪の下をさわやかな気分で通り抜けています。

縁あって、今年から鶯沢小学校にお世話になっております。今の校舎は、地震にも強く、エコの技術が取り入れられた校舎です。明るく元気いっぱいの子子どもたちと毎日過ごせる幸せを感じています。

鶯沢小学校の思い出として、校舎とそのまわりのことを書かせていただきました。

（1年担任 宮島 さく子）





閉校にあたって（職員から）

鶯沢小学校に赴任したのは7年前、旧校舎の時でした。正面の玄関を入ると、東西に伸びる長い真っすぐな廊下があり、天井にはレトロな照明（今は校長室の照明）。子どもたちは、元気に挨拶をしてくれ、いつも元気に外で遊んでいました。その姿は、新校舎になった今でも変わらずに、私に活力を与えてくれます。素直で元気いっぱいの子もたちと、日々共に活動に取り組めた思い出は、宝物です。地域の方々や保護者の皆さんも心温かく見守ってくださりました。おかげで、この学校在任中に、第二子の出産も！！その息子も今では、4才になりました。学校の引っ越し作業という貴重な体験もさせていただきました。24年度4月、新しい鶯沢小学校に新しい仲間が増え、笑い声が響くのが楽しみです。

（2年担任 水谷 綾）

初めて鶯沢小学校に赴任した時、明るくて素直な子どもたちと校舎の立派さに驚いたのを覚えています。

4年間の間、忘れられない多くの思い出ができました。NHK放送局の「テレまさむねに出演して鶯沢小学校をアピールしたこと。市の産業祭りなどに招待されて「白鶯太鼓」を大勢の前で演奏したこと。児童文学者の石井桃子さんの映画をとるため撮影に協力したことなど、わくわくドキドキの日々でした。

また、鶯沢小学校は、地域の方々に支えられていることを強く感じます。校外学習では、子どもたちの学習のために全力でサポートしていただいたことを感謝したいです。新生鶯沢小学校としての活躍が楽しみです。

（3年担任 菅原 浩美）

今年から、縁あって鶯沢小学校にお世話になっています。鶯色の瓦、自然エネルギーを使用したエコスクール、他の学校とは違う造りにとても驚かされたのを覚えています。この鶯沢小学校での私の思い出は二つあります。

一つ目は学習発表会です。私はこれまで、学習発表会というものを経験したことがなかったので、この鶯沢小学校での学習発表会が生まれて初めての学習発表会になりました。衣装や小道具もさることながら、子どもたちの演技力の高さにとっても驚かされました。

二つ目は、子どもたちとの生活です。担任をしていた4年生の子どもたちだけでなく、色々な学年の子どもたちと、休み時間や縦割り活動、委員会活動やクラブ活動を通して関わることもできたのもよい思い出です。

（4年担任 中村 眸）

平成23年4月、鶯沢小学校に赴任してきました。3月11日に大震災が発生し、ガソリン不足がまだ続いているなど、その影響がまだまだ残っている中での赴任でした。4月7日、大きな余震があり、鶯沢小学校に赴任して初めてといてもいい仕事子どもたちの家を訪問しての安否確認でした。そこで感じたのが、子どもたちの笑顔の素晴らしさとその眩しさです。沈みがちだった気分も晴れ、元気をもらい、勇気がわいてきたのを覚えています。

私にとって学校は病院のような場所です。調子が悪くても学校に来て子どもたちの顔を見ると元気になります。鶯沢小学校の子どもたちも私に元気とエネルギーを与えてくれます。鶯沢小学校はそんな素敵な場所なのです。

（5年担任 佐藤 信義）





閉校にあたって（職員から）

鶯沢小学校に赴任して、まず感じたことは、校舎が新しく、学校全体が明るい雰囲気だということです。校舎の中心にある光の庭から入ってくる自然の光が校舎全体を明るくしていました。校舎の所々にあるベンチに座ると、光の庭が見えるようになっています。休み時間になると、そのベンチに子どもたちが数人集まって座り、楽しそうに話していました。校庭では、異学年の子どもたちが集まり、野球やサッカーを楽しんでいるのも印象的でした。

季節毎に見事な花でいっぱいになる花壇も楽しみの一つでした。また、校舎の西側にある畑に子どもたちと野菜を育て、収穫し、工夫して調理をしたものを味わったことも楽しい思い出です。これからもこのような光景が続くことを願っています。

（6年担任 佐藤 千寿）

花山合宿での登山が一番の思い出です。山登りの経験が少ない子どもたちにとって、急な斜面を登るのは大変なことです。しかも、当日は、道が雨でぬかるんでいました。子どもたちは、自分の足より小さい石を足場にし、木の枝や木の根につかまりながら必死に登りました。少し体力に自信のある子どもたちは、友達を励ましながらか、手を引いて一緒に登ったり、足場を土で固めて、後からくる友達のために、登りやすくしてあげたりしました。子どもたちの優しさを感じ、とても感動しました。山の頂上で、子どもたちと一緒に喜び合えたことはすばらしい思い出です。

（あすなろ学級担任 上沖 豊文）

名峰栗駒山を北西に望み、朝な夕なに元気な子どもたちの声がする、鶯沢小学校。

4年間、勤務をしています。特別支援学級担任で、家庭訪問の件数は多くありません。どのお父さん、お母さんが、どのお子さんのご両親なのかが、なかなか分かりませんでした。でも、バレーボール大会とか、早朝作業等で接する機会があり、少しずつ分かるようになってきました。

また、子どもたちとは、水泳・陸上練習を通して、共に苦しい思いやうれしい思いをいっぱい経験できました。

このことは、親子関係が分かり、みなさんからの絶大なるご協力をいただいたおかげであると感謝しております。

我が 鶯小は 永遠に不滅です。

（わかば学級担任 安部 孝幸）

鶯沢には、小学校の遠足で細倉鉾山に来ました。あれから... 10年。モダンな明るい校舎で子どもたちと楽しく過ごしています。教室とも病院とも違う保健室で、担任とは違う保健室の先生として、お世話になっています。保健室では、教室とは違う子どもたちの「かお」が見えます。「リラックス、リラックス」「がんばれ！がんばれ！」を心の中で繰り返し、教室に送っています。

子どもたちは、身の回りの清潔に常に心がけ、口腔ケアも行き届いています。文化、保健衛生面でも高い意識を持っている地域性を感じます。こんな鶯沢小学校の子どもたち、全学年の担任ができることを幸せに思います。

（養護教諭 佐藤 とみゑ）





閉校にあたって（職員から）

私は平成22年この鶯沢小学校に着任しました。片道46キロの通勤から解放され、ホッとした気分で日々過ごしていました。それに、文字小学校との再編も25年度からと聞いていたので本当にのんびり過ごしていました。

しかし、平成22年の12月。突然状況が一変しました。なんと再編が1年早まったというではありませんか！あの時の驚きは決して忘れられないと思います。

そして、何から手をつけたらいいのか皆目見当がつかず、ただいたずらに時だけが過ぎていきました。幸い校長先生が閉校を経験したことがあるということで、ご指導を頂きながら準備を始めることができました。

この新しい歴史の幕開けに関わることができ、私にとって大変貴重な体験となりました。

（主査 中條 文枝）

子どもたちは、明るく元気で素直です。私はいつも子どもたちから元気もらい楽しい毎日を過ごしています。協力的な保護者の方々、そして、あったかい地域のみなさん。鶯沢小学校でたくさんの思い出ができたことは、私の一生の宝物です。

（業務員 菅原 恵子）

鶯沢小学校では、2年間お世話になりました。その中で、一番心に残っていることは、子どもたちがとても素直だということです。

きれいなものを見て「きれい」と言う。おいしいものを食べて「おいしい」と言う。そんな、普通に当たり前のことを、幸せいっぱいの笑顔で教えてくれる。そんな子どもたちと一緒に過ごせた毎日が、私にとって最高の思い出です。

学校は「教える場所」そして「教わる場所」です。私は、子どもたちからたくさんのことを学びました。鶯沢小学校は閉校し、また新たな小学校へと生まれ変わりますが、子どもたちの素直な気持ちはそのまま変わらないでいて欲しいと思います。

（補助員 早坂 千鶴）





閉校にあたって（子どもたちから）

1年生

ぼくは、「かくれんぼ」と「鬼ごっこ」と「氷鬼」と「高鬼」をしたいです。

私は、文字小学校の人たちと一緒にになったら、みんなで「花いちもんめ」と「鉄棒」をして遊びたいです。

私は、文字小学校の人が来たら、「雪合戦」と「雪だるまづくり」をしたいです。

文字小学校のお友だちと一緒にになったら、「鉄棒」と「氷鬼」をしたいです。

「氷鬼」「鬼ごっこ」「一輪車」「ブランコ」「花いちもんめ」「大なわとび」「しりとり」「トランプ」。仲良く遊びたいです。

文字小学校のお友だちと一緒にになったら、「ブランコ」と「鉄棒」と「花いちもんめ」をしたいです。

私は、文字小学校のお友だちと「氷鬼」をしたいです。

私は、「お絵かき」と「花いちもんめ」をしたいです。「ブランコ」をしながらいろいろなことを話したいです。

文字小学校のお友だち、一緒に一輪車に乗ろうね。「まっすぐ前を見て、力を抜いてこぎ続けるといいよ。」

文字小学校の人とお友だちになったら、「落ち葉拾い」と「お絵かき」をしたいです。

ぼくは、文字小学校のお友だちと鉄棒をしたいです。

文字小学校の人たちと一緒に遊具で鬼ごっこをして遊びたいです。鉄棒も一緒にしたいです。

文字小学校の人たちと一緒にになったら、ぼくは、「ジャンケン」「鉄棒」「鬼ごっこ」「本読み」をしたいです。





閉校にあたって（子どもたちから）

1年生

ぼくは、文字小学校の人たちと一緒にになったら、「花いちもんめ」と「鉄棒」で一緒に遊びたいです。

文字小学校のお友だちと氷鬼をしたいです。氷鬼をみんなとしたいです。

文字小学校のお友だちと一緒にになったら、一緒に勉強したいです。

私は、文字小学校の人が来たら、すっごく仲良くなりたいです。

「かくれんぼ」「花いちもんめ」「鬼ごっこ」「鉄棒」「うんてい」「ブランコ」「勉強」「ジャングルジム」などを一緒にしたいです。

文字小学校のお友だちと一緒にになったら、鉄棒やブランコをしようね。早く友だちになりたいよ。

文字小学校のお友だちと一緒にになったら、ぼくは一緒に楽しく授業を受けたいです。

文字小学校の人たちとお友だちになったら、一緒に鬼ごっこをしようね。

文字小学校の人たちと友だちになったら、「氷鬼」と「一輪車」をしたいです。

ぼくは、文字小学校のお友だちと仲良しになったら、かくれんぼをして遊びたいです。





閉校にあたって（子どもたちから）

2年生

私は、同じクラスのみんなでドッジボールや、人数が少なくてできなかった遊びをしたいです。

私は、文字小のお友だちが来たら、一緒にドッジボールをしてみたいです。

ぼくは、友だちがいっぱい増えるのでみんなドッチビーができるといいなあ。

ぼくは、早く友だちになって、ドッジボールをしたいです。今までは9人で少なかったけど、多くなればいっぱいできるので楽しみです。

文字小学校のみんなが来たら、勉強と運動がもっと楽しくなります。ドッジボールをやりたいです。

私は、いっぱい友だちを作って、一輪車をしたり、鉄棒をしたり、ピアノを弾いたりして遊びたいなあ。

ぼくは、いっぱい友だちが増えるので、16人でお楽しみ会をやりたいと思います。

ぼくは、文字小学校の人と一緒に国語と算数をやるし、漢字もがんばるよ。

クラス的人数が少なくて、ドッジボールができなかったけど、今度はたくさんできるかな？





閉校にあたって（子どもたちから）

3年生

鶯沢小学校の思い出は、水泳です。水泳の自己ベストは、25メートルです。文字小学校のみんなも泳ぐ力があると思うので、ぼくも負けないようにがんばりたいです。

7月に文字小との交流会がありました。そのときにしたドッチビーが楽しかったです。4年生になったらいろいろな遊びを一緒にしたいです。今からとても楽しみにしています。



選鉱場跡

鶯沢小学校の思い出は、文字小と一緒にやった交流会です。交流会では、ドッチビーをやりました。楽しかったです。来年からは、27人でがんばりたいです。

この3年、担任の先生が女の先生だったことが一番の思い出です。4年生になったら、男の先生が担任だったらいいなと思います。楽しみです。

今までで、一番楽しかったことは、八木山動物園に行ったことです。人生初の動物園で、はしゃいでいたけど、やっぱり一番驚いたのは広さです。とても広がったです。

文字小学校の3年生とドッチビーをしました。楽しかったです。また遊びたいです。あと、一緒になったら、またドッチビーをしたいです。早く一緒になりたいです。

ぼくの鶯沢小学校での思い出は、3年生の時の運動会です。スタートダッシュで6年生のを追いついたのが、うれしい思い出になりました。

今までの思い出は、文字小学校との交流会で、ドッチビーで遊んだことです。ぼくは、名前も覚えていています。

鶯沢小学校で楽しかったことは、お友だちがいっぱいできて、みんなと遊んだことです。文字小学校と一緒にしたらもっと楽しくなると思います。

新しくなったプールで25メートル泳げたり、うれしいこといっぱいです。3年間でお世話になった「鈴木紗織先生」「及川佳子先生」「菅原浩美先生」「早坂千鶴先生」いろいろと感謝しています。

この3年間で一番楽しかったのは、3年生の遠足です。八木山動物園に行きました。動物園の中でクイズをしました。ぼくの班は、全問正解でした。





閉校にあたって（子どもたちから）

3年生

この3年間で心に残ったことは、学習発表会です。1年生の時は、「はじめの言葉」2年生の時は、「11匹のねこ」今年、「3年坂」楽しい思い出がたくさんくれました。

文字小学校と一緒にすることは、とてもうれしいです。3年間で楽しかったのは、新しくなったプールで泳いだことです。来年は、文字小学校のみんなと仲良く生活したいです。

入学から3年間いっぱい遊んできました。特に、7月に行った文字小との交流会では、体育館で自己紹介やドッチビーなどで遊んだことが思い出です。文字小の人たちと仲良くしたいです。

鶯沢小学校で、楽しかったことは、7月にあった交流会です。文字小学校の3年生としたドッチビーが今までで一番楽しかったです。

みんなで楽しく勉強したり、いっぱい遊んだりしたいです。そして、楽しい時間を過ごしたいです。例えば、ドッジボールや鉄棒をしたいです。

文字小の子たちと仲良く遊んだり、勉強したり、けんかをしないようにしたいです。遊びでは、ドッチビーやなわとびなどをやりたいです。

文字小学校と一緒にになったら、仲良く遊びたいです。あと、一緒に勉強をがんばりたいです。

鶯沢小学校の思い出は、運動会で6年生が分からないところを、とても優しく教えてくれたことです。他にも校長先生のお話がいいことばかりで聞くだけで勉強になりました。

7月に文字小との交流会がありました。ドッチビーをして、私は楽しかったです。一緒になったら、またドッチビーをしたいです。一緒になれてとてもうれしいです。

この3年間の思い出は、プールです。25メートル泳げたのが思い出です。11月にまた会えるのを楽しみにしています。文字小の人たちと仲良くなりしたいです。

7月の文字小との交流会のドッチビーは、思い出に残りました。来年は、仲良く楽しく遊びたいです。23人から27人になるのは、うれしいです。

ぼくの今までの思い出は、2年生の時に1年生と一緒にやったドッジボール大会です。文字小学校のみんなとも一緒にキックベースボールをしたいです。楽しみです。



製錬施設





閉校にあたって（子どもたちから）

4年生

ぼくの鶯沢小学校の思い出は、4年生のときの市音楽祭です。なぜかという、太鼓を打つときは、緊張したけれど、やっているときにみんながんばっていたからです。

ぼくは、この1年で鶯沢小学校が終わるので、最後に鶯沢小学校で思いっきり遊びたいです。5年生になったら、気持ちを切り替えたいです。

私は、文字小学校と学校が一緒になったら、友達をいっぱい作りたいです。鶯沢小学校の思い出は、学習発表会です。劇をするのが楽しかったです。

ぼくは、鶯沢小学校でいろいろな思い出があります。それは、友達とけんかをしたり、語り合ったりしたことです。この4年間の思い出が学校の隅々までいっぱいあります。

ぼくは、文字小と一緒にになったら、友達をいっぱい作って、文字小の人たちと仲良く遊んで楽しい学校にして思い出をいっぱい作りたくたいです。

私の鶯沢小学校で一番の思い出は、書き初めで金賞をもらったことです。これまで全然金をもらえなかったからうれしかったです。

私の鶯沢小学校の思い出はプールで25メートル泳げたことです。前までは苦しくて泳げなかったけど、やっとできるようになったことがうれしかったです。

私は、文字小と仲良くして、けんかをせずに楽しいクラスにしたいです。そして、文字小のみんなと一緒に、毎日楽しく過ごしていきたいです。

1年生から4年生までで一番心に残った思い出は、遠足です。その鶯沢小最後の遠足はもう終わってしまったので残念ですが、文字小の新しい友達と行くのも楽しみです。

ぼくは、文字小と一緒にってからがんばりたいことは、文字小となかよくして、一生懸命勉強をがんばっていきたくたいです。

鶯沢小学校の思い出は1年生の時の「学校探検」です。とてもきれいな学校で、木の机やいすは、初めて見ました。文字小と一緒にになったら仲良くしたいです。

私は、一輪車を2年生から始めて、ずっと練習してきました。4年生では、運動会の一輪車競技に出て、観客の皆さんから大きな拍手をもらったことが一番心に残る思い出です。





閉校にあたって（子どもたちから）

4年生

ぼくは、1年生の時から21人の友達があります。この4年間でいろいろなことを達成しました。今度は、文字小のみなさんと友達になって、達成したいです。

私は、遠足や運動会など、いろいろ楽しかったです。遠足では、みんなとおやつを食べました。運動会では、綱引きで引っ張られたのが楽しかったです。

私は、この小学校が大好きでした。なぜかという「きれいな学校」だからです。それから、太陽光発電もあるからです。やっぱり私はこの学校が好きです。

今までのプールや運動会がもっとにぎやかになるといいなと思います。それに学習発表会ももっとにぎやかになるし、仲間が増えて楽しくなるといいなと思います。

文字小学校の友だちと休み時間に野球をしたいです。それから、体育の時間に、体育館でドッジボールをしたいです。早く友だちになりたいです。

私は、ずっとこの4年生のメンバーと一緒にの方が良かったけれど、友達が増えるのもいいです。

私は、鶯沢小学校の運動会が思い出です。運動会で転んだことも思い出です。みんなで鬼ごっこをしたことも思い出です。

私が一番心に残った思い出は、学習発表会です。特に3年生のときにした「本当の宝物は」です。

ぼくは、文字小の人と一緒に勉強をするようになったら、文字甚句を覚えたいです。





閉校にあたって（子どもたちから）

5年生

鶯沢小学校が閉校して来年は文字小学校と一緒に新しい学校になるので、文字小学校の人たちと勉強や運動をがんばりたいです。

ぼくは、来年6年生になります。3月に閉校になる鶯沢小学校では、5年間生活してきました。4月から文字小のみなさんと一緒に楽しい学校をつくっていききたいです。

私は来年、文字小と一緒にすることを楽しみにしています。それは人数が増えてにぎやかになると思うからです。来年は新しい学校の6年生としてがんばっていききたいです。

来年の4月には、鶯沢小学校と文字小学校が統合します。統合したら、ぼくはもっと明るく楽しい小学校にしたいです。そして、これからも勉強やスポーツをがんばります。

来年からは、文字小と一緒に元気が良くて明るい小学校にしたいです。最近あいさつをしようという放送のおかげで、あいさつする人が増えてきたけど、もっと元気な学校にしたいです。

来年、文字小と一緒になり、ぼくたちは新しい学校の6年生になります。文字小の人たちに分からないことを教えたり、低学年のめんどろを見てあげたいです。

思い出は、1年生の時に学習発表会でダンスを踊ったことです。初めての小学校での発表は、緊張しましたが、とても楽しくできました。これが鶯小でうれしかったことです。

私は、来年この学校の最上級生になるので、来年一緒に文字小学校のみなさんと一緒に、明るく元気な鶯沢小学校にすることが私の抱負です。

ぼくは、文字小学校と統合すると聞いて、友達が増えるし、話もたくさんできていいと思います。ぼくたちは、新しい学校の最上級生なのでみんなを引っ張っていききたいです。

私が文字小の人たちと一緒にになったら、明るく元気のある学校にしたいです。そのためには、低学年にも優しくして、勉強もできるようになりたいです。

ぼくの思い出は、4年生の運動会で初めて綱引きをしたことです。ぼくは、一番前で綱を引くことをまかされました。そして、初めての綱引きで優勝できてよかったです。

私は、来年文字小学校と一緒にっていっぱい友達をつくりたいです。あと、来年は6年生になるので文字小学校のみんなと協力し、楽しい鶯沢小学校をつくりたいです。





閉校にあたって（子どもたちから）

5年生

来年の4月に鶯沢小学校は、文字小学校と一緒にの学校になります。来年は新しい仲間が増えて、勉強や運動をすることが楽しくなります。だから、ぼくは、早く4月になってほしいです。

来年から、文字小学校の人と一緒に勉強や運動をします。今までの学校とは、少し違うと思います。でも、今まで以上に笑顔で、今まで以上に元気のある学校にしていきたいです。

私の鶯沢小学校の思い出は、祖父母交流会です。おばあちゃん、おじいちゃんたちと一緒にトランプや紙風船をしたので、とても楽しかったです。またやりたいです。

来年からは文字小学校と一緒にになります。そして、私は最高学年になるので明るくて元気のある小学校をつくっていきたくと思います。

ぼくは、文字小学校の人たちと仲良くなりたいです。行事の時、文字小学校の人たちが緊張せずにできるように仲良くなって安心させたいです。

ぼくは、来年の小学校を笑顔の絶えない明るい学校にしたいです。そして、来年は新しい小学校の最高学年として、引っ張っていきたくたいです。

ぼくの文字小と一緒にすることの抱負は、新しい小学校をうまくまとめることです。来年は、新しい小学校のスタートとも言える年なので、文字小の人たちと協力して、まとめたたいです。

ぼくは、新しい小学校では、いっぱい友達をつくって、元気で、明るく、楽しい、けんかのない小学校をつくっていきたくたいです。みんなで協力していい学校にしていきたいです。

ぼくは、今5年生なので、文字小学校のみなさんと一緒になって最初の6年生になるので、新しい小学校を引っ張っていきたくたいです。そして、明るい小学校にしていきたいです。

私は、文字小と一緒にになったら、明るく元気で、学校のルールを守り、みんな楽しく、笑顔になるようにがんばります。勉強もスポーツもがんばりたいです。

私が、5年間学んできた鶯沢小学校は、来年の春に閉校してしまい、また新しい小学校になります。来年は、新しい学校の最高学年としてがんばりたいです。

私は、来年鶯沢小学校と文字小学校と一緒にになるので、明るく元気で礼儀正しい小学校にしたいです。文字小学校の皆さんと協力して、いろいろなことを成功させたいです。

私は、文字小学校の人たちと仲良くしたいと思います。6年生になって文字小学校の人とがんばって、励まし合いながら楽しい鶯沢小学校にし、新しい友達と仲良くしたいです。





閉校にあたって（子どもたちから）

6年生

私の鶯沢小学校一番の思い出は、大土ヶ森登山です。みんなで協力して坂を登り、捻挫をしたけど、すごく楽しかったです。この体験を通して、友だちの大切さが分かった気がします。

私は、新校舎が出来て、最初の1年生だったことが思い出です。小学校に入学してまだ何も分からないとき、6年生にとっても助けられました。鶯沢小学校に入学できて良かったです。

5年生の時、花山合宿に行って、2日目に山登りをしました。下山の途中、転げ落ちてしまいました。友だちが「大丈夫」と言って励ましてくれました。とても心に残りました。

私の思い出は、新しい校舎に入ったことです。校舎が出来て最初の1年生でした。私はこの学校が県内初のエコスクールと聞いて、得意になって自慢したこともあったと思います。

私が、6年間の中で一番心に残っているのは、修学旅行です。その中でも天満宮に行ったことが残っています。みんなで楽しく協力して活動ができたのでいい思い出になりました。

ぼくは、休み時間のサッカーが楽しかったです。みんなでけんかなく楽しくできたのが良かったです。あと、ミスしたときも「ドンマイ」と言いながらできたのもいい思い出になりました。

ぼくは、一番心に残ったことは、白鷺太鼓です。初めはみんなの音が合わなかったけど、練習しているうちに音が合ってきました。だから、栗原文化会館でたたいて成功したことが心に残りました。

私が、一番心に残ったことは、白鷺太鼓宮城です。初めはバラバラだったけど31人で力を合わせたことです。白鷺太鼓の伝統をこれからも続けて欲しいと思います。

私が心に残ったのは、4年生の時に31人が力を合わせて栗原文化会館で太鼓をたたいた事です。白鷺太鼓は、先輩達から続いていたので本番で成功して良かったです。

ぼくの思い出は、5年生から他学年にサッカーの挑戦を申し込んだ事です。負けたくないという思いが僕らを育ててくれました。夢を与えてくれたのがサッカーだったので思い出に残りました。

私の鶯沢小学校の思い出は、修学旅行に行ったことです。岩手で旅行をしてみんなと協力して行動できて、楽しかったです。6年生最後だし、一番の思い出でした。

ぼくの6年間の思い出は、修学旅行です。みんなでおそくまで起きていたり、自主研修でみんなで雨の中を歩いたりして、とても楽しかったです。





閉校にあたって（子どもたちから）

6年生

鶯沢小学校での思い出は、やっぱり6年生で行った最後の学習発表会です。鶯小とぼくたちの最後の学習発表会で、全力で演技ができたからです。

私の鶯沢小学校の思い出は、修学旅行に行った事です。盛岡で冷麺を食べたり、蜂の子とり体験をしたりして、みんなで協力し合う事ができたので、楽しかったです。

修学旅行の夕食の料理が、すごい豪華で、特に20cmくらいのエビフライに驚きました。食べ終わったとき、エビフライを半分だけ残してしまったのが残念でした。

ぼくの思い出は、白鷺太鼓です。最初は、小太鼓でした。でも大太鼓の方が良かったので大太鼓になりました。毎日、放課後に練習してだんだんうまくなってきて、うれしかったです。

私は、入学してきたばかりのとき、とてもキレやすい性格でした。でもこの学校に通うようになってから、何だかあのころよりも優しい性格になったように感じます。

ぼくの思い出は、大土ヶ森登山に行ったことです。転んだりして辛かったけど、下るときはもっと転んだのもっと辛かったです。でも、山登りはもう一回やってみたいです。

私の思い出は、大土ヶ森登山です。初めは、登れるか心配だったけど、友だちと助け合っているうちに、だんだん楽しくなってもっと登山をしたいと思いました。

私は、友だちと縄跳びをしたり鉄棒をしたりしたのが楽しかったです。友だちに足かけ回りを教えてもらってできるようになってうれしかったです。

私は、光の庭が好きです。夏には、陽が入り、冬には、雪がつもり、2階の家庭科室のとなりにあるベンチに座ってながめると、心が落ち着きました。

ぼくは、卒業します。でも、弟が、今、1年生です。みんなで仲良く遊んでほしいです。そして、一番いい学校になってください。

鶯沢小学校の思い出は、運動会、学習発表会など沢山あるけれど、一番は、陸上練習です。4年生の時から練習をしていました。安部先生には、大変お世話になりました。鶯小最高！

私の鶯沢小学校の思い出は、修学旅行です。修学旅行では、自主研修が一番心に残りました。自主研修では、迷子になったけど、みんなで協力していろいろな所へ行けて楽しかったです。





閉校にあたって（子どもたちから）

6年生

鶯沢小学校の思い出は、1年生からの学習発表会です。劇や太鼓、とても大変だったけど、全部の学習発表会が成功したので、良い思い出です。

6年生になって「大土ヶ森登山」をしました。途中、「あきらめたいなあ」と思いました。それでも、先生や友だちに励まされてがんばりました。頂上について弁当を食べて満足しました。

ぼくの鶯沢小学校の思い出は、いつも校庭でサッカーをしていたことです。みんなとサッカーをしているのが楽しいので、何年経ってもサッカーをしている風景が変わらないといいです。

ぼくが6年間の中で一番心に残っているのは、休み時間のサッカーです。友だちとサッカーをしているうちに、だんだん楽しみになりました。ハードなスポーツだったので楽しかったです。

修学旅行で白沢せんべい店に行くと、南部せんべいを作りました。この店では、クッキー生地という生地を使っていて、かわった生地の南部せんべいが食べられてうれしかったです。

鶯沢小学校の思い出は、大土ヶ森登山です。登山では、「いき坂」を登るのが、とても疲れました。でも、頂上に着くと、鶯沢の景色がすごかったです。思い出に残りました。

ぼくの鶯沢小学校の思い出は、毎朝、野球をしたことです。友だちと一緒にすることを特に楽しみにしていました。



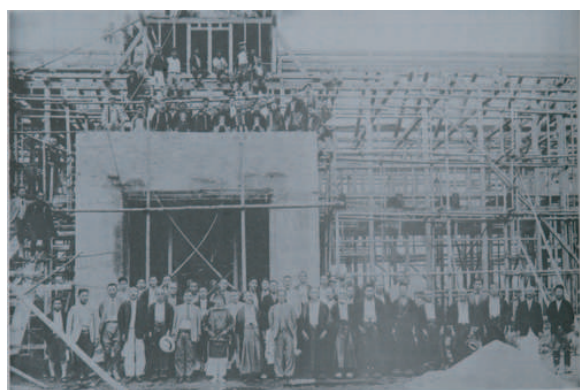


昭和3年 校舍全景

昭和3年 旧校舍



昭和8年 音楽会集合写真



昭和11年 上棟式



昭和12年 落成記念



ラジオ体操①



ラジオ体操②

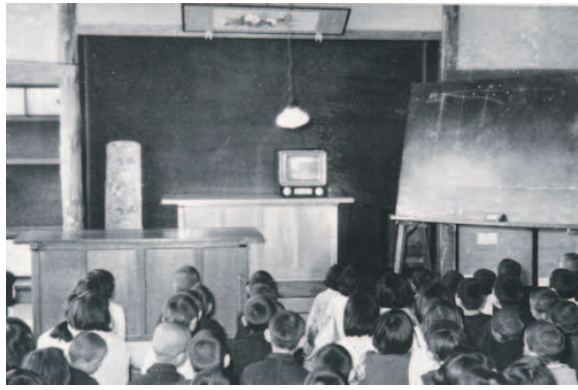


ラジオ体操③



昔の航空写真（二迫川）





テレビ視聴



昭和41年 ラジオ体操



運動会 (女子応援団)



運動会



応援練習



綱引き



町民運動会仮装



町民運動会 (踊り)





町民運動会（踊り）



成人式



敬老会



校舎と体育館



校舎



昭和41年 校舎と講堂



鉄橋から





昭和41年 講堂



昭和41年 授業①



昭和41年 授業②



昭和42年 職員集合写真



昭和42年 校庭から



昭和48年 百年のあゆみ



昭和54年 6年集合



昭和54年 音楽クラブ





昭和54年 家庭クラブ



昭和54年 購買委員会



昭和54年 人形劇クラブ



昭和54年 放送クラブ



昭和54年 漫画クラブ



昭和54年 野球クラブ



昭和57年 わら・竹細工クラブ



昭和57年 囲碁クラブ





昭和57年 運動会



昭和57年 演劇クラブ



昭和57年 音楽クラブ



昭和57年 手芸クラブ



昭和57年 授業風景



昭和57年 調理会食



昭和57年 調理実習



昭和57年 読書クラブ





昭和54年 ギタークラブ



昭和54年 プールで



さくらと校舎



チューリップと校舎



チューリップと校舎



庭と校舎



水飲み場



タイヤで遊ぶ子どもたち





プールに通う子どもたち



夏の花①



校舎



平成16年 全員集合



校舎





鶯沢小学校 教頭 菅原 友之

毎朝、校庭で、廊下で、中には職員室に顔をのぞかせ、「おはようございます。」と挨拶する元気な子どもたちの声に始まり、「明日も元気に来てね。」「気をつけて帰るんだよ。」「さようなら。」と下校する子どもたちを見送る温かい先生方の声で終わる鶯沢小学校の一日。笑顔で帰るランドセルの後ろ姿を見ながら、子どもたちは今日も楽しく充実した一日を過ごすことができたんだなと嬉しく思う日々です。このような師弟の温かい心の触れ合いが百三十数年にわたり脈々と営まれてきたことが、現在の鶯沢小学校のよき校風に繋がっているのだと感じています。

また、子どもたちが礼儀正しく、明るく伸び伸びと育っているのは、保護者や地域の皆様がいつも本校の教育活動を支援してくださり、子どもたちを応援してくださったからです。PTA奉仕作業、運動会や学習発表会終了後のスピーディな後片づけ、鶯の里防犯パトロール隊の見守り、読み聞かせ、白鶯太鼓の指導等、枚挙にいとまがありません。感謝申し上げます。

この歴史と伝統のある鶯沢小学校が平成24年3月に閉校となり、4月からはお隣の文字小学校と一緒に、新たな「栗原市立鶯沢小学校」としてスタートを切ります。閉校と聞くと、寂しさを感じる方もいると思いますが、これまで実施した2回の交流会の感想や本誌に掲載している子どもたちの言葉からは、新しい学校生活、新しい友だちとの交流への期待感を強く感じます。両校の歴史と伝統を受け継ぎ、鶯沢地区と文字地区が手を携え、新しい歴史を刻んでいく大きな飛躍のきっかけとしたいと考えます。



栗原市立鶯沢小学校閉校記念誌

発 刊 平成24年2月
発 行 栗原市教育委員会
企画・編集 栗原市立鶯沢小学校

